

第10回 全国エコツーリズム 学生シンポジウム

10th National Ecotourism Student Symposium

日本最大の湖「琵琶湖」の
ほといで開催!!

テーマ 「暮らしと観光」

今日の日本は、少子高齢化社会から人口減少社会に移行しています。地域で育まれてきた生業や産業、祭り・文化などを伝える後継者の不足は深刻で、産業の衰退や地域コミュニティそのものの存続が危ぶまれている地域も決して少なくありません。地域の暮らしや生活を生かしつつ地場産業や文化を維持し、より豊かにしていく上でエコツーリズムはどのように貢献するのでしょうか。本シンポジウムは、様々な事例や研究成果を通じて地域の生活に密着したエコツーリズムを学ぶ場になります。私たちが生活する地域を「暮らし」と「観光」という視点で見つめ直し、地域の現状や未来を考えてみませんか。

開催概要

【日時】2018年

12月8日(土) シンポジウム

(10:00~16:30)

12月9日(日) エクスカーション

琵琶湖の離島・沖島を訪れます(申込必須)

【会場】シンポジウム：コラボしが21 3階

(滋賀県大津市打出浜2番1号、京阪電鉄「石場」駅より徒歩3分)

エクスカーション：大津港集合・解散

【参加費】シンポジウム：800円(弁当・お茶代)

エクスカーション：2000円

【お申込・お問合せ(発表は裏面をご参照ください)】

NPO法人日本エコツーリズム協会事務局まで E-mail または FAXにて、氏名、所属、学年、電話、E-mailアドレス、エクスカーション参加有無をご記入の上、お申込ください。

※シンポジウムは当日参加も可能ですが、準備の都合上事前にお申込していただけますと幸いです。

発表者・参加者募集!

基調講演

株式会社巡の環 代表取締役
地域づくり・教育事業プロデューサー

あべ ひろし

阿部 裕志 氏



島根県・隠岐諸島のひとつである海士町を訪れ、半農半漁の暮らしの風景に感動しIターン。その生活を次世代につないでいくため、「これからの新しい生き方」を考えるといた教育事業を行っています。地域交流と企業研修を掛けあわせた教育プログラムや、地域コーディネーターを育てる養成プログラムなど、地域の資源を活用した様々なアプローチを展開しています。これらの取り組みは、持続可能な地域づくりを目指すエコツーリズムの理念と共通する点があります。

Iターンが増加している注目の海士町で、島の暮らしを見(魅)せ、持続可能な地域をつくる事についてお話しいたできます。

主催：第10回全国エコツーリズム
学生シンポジウム実行委員会

協賛：



JAPAN AIRLINES

共催：滋賀県



日本エコツーリズム協会

E-mail: ecojapan@alles.or.jp

Tel: 03-5437-3080 Fax: 03-5437-3081

〒141-0021

東京都品川区上大崎2-24-9アイケイビル3F

第10回全国エコツーリズム学生シンポジウム

12/8
土

シンポジウム (当日参加可)

- 09:30 開場・受付
- 10:00 開会・基調講演
阿部 裕志 氏
- 11:05 研究発表(発表15分程×3組、質疑応答)
昼休憩
- 13:00 ポスターセッション
- 14:00 研究発表(発表15分程×3組、質疑応答)
- 15:10 ワークショップ(分科会)
- 16:15 全体講評
- 16:30 閉会

※今年は滋賀県内でエコツーリズムに取り組む方との交流の機会をワークショップ等の中に盛り込みます。

12/9
日

エクスカージョン

沖島エコツアー (申込必須、先着50名)

- 09:40 大津港 集合
- 10:00 大津港 出発。環境学習船 megumiにて琵琶湖遊覧しながら沖島へ
- 11:30 沖島 到着 ガイドツアーで島内散策
婦人会手作りの昼食
島の暮らしについてお話を聞く
- 14:30 沖島 出発
- 16:00 大津港 到着・解散

沖島とは・・・

日本で唯一淡水湖に浮かぶ有人島。島には車は1台も走っておらず、島内の移動手段は三輪車。昭和を感じさせる集落景観は、湖の上にいることを忘れてしまいそうになるほど穏やかでゆったりとしています。島民のほとんどが漁業を営み、湖魚をつかった島の家庭料理や土産物で観光客をもてなしています。



研究発表・ポスターセッション 発表者募集！

■募集要項

今回のテーマである「暮らしと観光」にまつわるエコツーリズムに関する調査・研究の発表者を募集します。ゼミやサークル、個人研究など論文としてまとまっていなくても結構です。門戸広く、ユニークな研究をお待ちしています！滋賀県でエコツーリズムを研究されている方のご応募もお待ちしています！

■申込資格

大学・専門学校等、学生であること。
留学生や海外で学んでいる学生の発表も大歓迎です。

■申込方法

日本エコツーリズム協会のHPからエントリーシートをダウンロードし、内容をご記入の上、表面記載のe-mailまたはFAX、郵送にてお申込ください。

■交通費

研究発表者に限り国内の実費交通費は主催者が負担します。(上限規定あり)

※研究発表部門に応募された方でも、ポスターセッション部門になる可能性がありますので、ご了承ください。発表形態については10月22日(月)以降に連絡します。なお、応募件数が多い場合は選考を経て発表者を決定します。ご了承ください。

■締切

9月28日(金)必着

■発表のキーワード例■

島の生活・離島ライフ
地域振興・環境保全・環境教育
コミュニティベースドツーリズム
生物多様性・グリーンツーリズム
農漁村民泊・伝統継承
持続可能性…etc



日本エコツーリズム協会
公式HP



学生部会FB



エコツーリズム協会に関する
活動の詳細はこちらから>>